

豊中市応援寄附金

平成 28 年度実績報告書



◆ 返礼品について

豊中市ではふるさとを応援したいという思いを寄附の形で実現するというふるさとと納税制度の趣旨に鑑み、高価な返礼品の提供によらず取り組んでまいりました。寄附を通して、本市のまちづくりを応援していただいた多くの皆様に感謝の意を表し、『革の多機能ケース』をお送りします。ペンケースやメガネ入れなど、様々な用途でご利用いただけます。また、レーザー加工で施されているロゴマークには、



FURUSATOを思うと **心がまるく輝く** **心と心が手を繋ぐと TOYONAKAの可能性は∞（無限大）**

という思いが込められています。

この多機能ケースは、豊中市と連携協力に関する包括協定を締結している**武庫川女子大学**でデザインを、市内の就労支援事業所の**ゆずりは作業所**で作製をしていただいたものです。市と大学・事業所とが協働し、温かみのある製品となりました。ぜひお使いいただければ幸いです。



▲武庫川女子大学のみなさん

～武庫川女子大学のみなさんからのメッセージ～

学生の皆さんの知恵と授産施設の技術を結集し、寄附者に喜ばれ、施設の自立につながる提案になったのではないかと思います。（黒田教授より）

豊中市ふるさと納税にご寄附いただきありがとうございます。今回の返礼品はたくさんの方にお使いいただけるように、また皆様と豊中市を繋ぐ存在になれるようにと心を込めてデザインしました。

このケースは、又メ革を使用しており使うほど味が出るので、世界でたった一つの製品となります。皆様にご愛用していただけますように。（黒田ゼミの4名の学生より）



▲ゆずりは作業所での作業風景

◆ 寄附金の活用報告

平成 28 年度も、たくさんの方々にご寄附いただきました。ありがとうございました。

基金の名称	寄附件数	寄附金額
公共施設等整備基金	5 件	208,000 円
奨学基金	12 件	220,000 円
社会福祉事業基金	39 件	15,660,838 円
緑化事業基金	15 件	317,855 円
文化施設等整備基金	寄附の受付は H27 年度末で終了しました。	
美術品等購入基金	0 件	0 円
とよなか夢基金（市民公益活動基金）	141 件	3,896,516 円
教育振興基金	31 件	5,909,620 円
地球温暖化防止基金	3 件	83,100 円
スポーツ振興基金	10 件	257,790 円
消防・救急救命基金	5 件	4,120,000 円
豊中市まちづくり応援基金	11 件	10,275,000 円
合計	272 件	40,948,719 円

公共施設等整備基金（5件 208,000円）

公共施設等整備基金では、いただいた寄附金で豊中市の様々な公共施設に活用しています。

その中の一つに横断歩道橋の改修事業があります。豊中市が管理する横断歩道橋は全部で15橋あり、平成28年度は高川歩道橋の改修を実施しました。寄附金が形となって残っていくのは担当者としても嬉しいところがあります。

近年、市有施設の老朽化への対応が中長期的な課題となっています。今後も、市民のみなさんに安心して施設をご利用いただくため、いただいた寄附金を様々な施設の整備や改修に計画的に活用させていただきます。



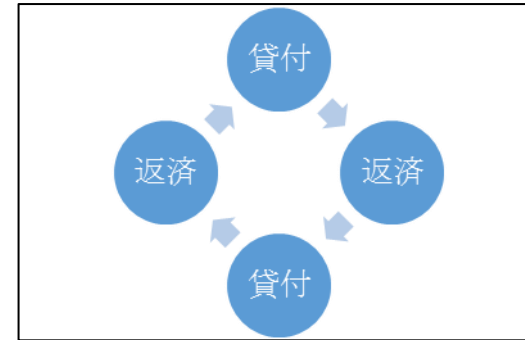
▲高川歩道橋（豊南町東）

奨学基金 (12件 220,000円)

奨学基金へお寄せいただいた寄附金は、向学心に富みながら経済的理由により高等学校への進学が困難な子どもたちの支援事業となっています。

●奨学基金寄附者の豊中市へのメッセージ（抜粋）

- ・豊中市のふるさと納税を豊中市のホームページで知り、出身地で住んでいるから寄附をしました。
- ・高齢者の一人暮らし故、若い人の力に少しでも…
- ・現在豊中市に住んでいるから豊中市を応援するために寄附をしました。



▲次世代へつなぐ奨学費～奨学費貸付金の循環図～

今後とも、奨学基金への皆様の温かいご支援をお待ちしています。

社会福祉事業基金 (39件 15,660,838円)

社会福祉事業基金では、いただいた寄附金を主に高齢者福祉や障害者福祉、児童福祉事業の施設整備に活用しています。

平成28年度は、公立こども園の耐震化事業、空調設備設置事業、駐車場整備事業等こどもが安心安全に過ごせる環境づくりに役立てました。

今後は、社会福祉事業基金を幅広い方々に理解していただけるようPR活動にも力を入れていきたいと思っております。特に寄附金がどのように使われているかという「寄附の見える化」に重点的に取り組みたいと考えています。豊中市の社会福祉発展のため、これからも社会福祉事業基金をよろしくお願いいたします。



▲庄内西こども園
基金により新しくなったテラス・シート（二葉町）

緑化事業基金 (15件 317,855円)

緑化事業基金では、“とよなか”のみどりのまちづくりの推進のため、いただいた寄附金を有効に活用しています。

平成28年度は、積み立てた基金の運用益（利息）を活用し、みどりに関する活動団体との協働により進める取組みにおいて、草花の種子や緑化資材などを調達しました。

こうして整備された色鮮やかな草花が彩る花壇に市民が立ち寄り、癒される様子を見て、市をはじめ、協働で取組みを進める市民団体も今後の取組みを進めるうえでの励みになっています。

今後も、こうした基金を活用した取組みを進めるとともに、新たな基金の活用方法について検討を進めていきます。



▲豊島公園内の花壇（曾根南町）

文化施設建設基金 (平成21年度～平成27年度累計 164件 37,869,487円)

みなさまに多大なご寄附をいただき、豊中市立文化芸術センターを建設することができました。ありがとうございました。（当基金は役割を終えたため、平成28年度末にて廃止しました。）

平成29年1月に開設した豊中市立文化芸術センターは、「つくる」「まじわる」「ひろげる」という3つの使命を掲げ、各種ホールや展示室、練習室などさまざまな機能を備えており、豊中市の文化芸術活動の拠点となっています。

著名なアーティストが公演を行ったり、市民の様々な活動の発表の場になるなど、文化芸術の創造の場、交流の場として大きな賑わいを見せています。



▲豊中市立文化芸術センター 大ホール（曾根東町）

とよなか夢基金 (市民公益活動基金) (141件 3,896,516円)

社会貢献活動に取り組み市民団体の助成金として活用しました。

みなさんのご寄付で
市民活動が
活発になりました！



乳幼児の遊び場と親子の語らいの場づくり
わんぱくらんど



地域と協力して子どもを見守る活動
子ども食堂



高齢者の孤立防止や生きがいの場づくり
どこでもボランティア



とよなか夢基金
The Fund for Toyonaka civil activities
子どもがつくる情報誌の発行を通じた多世代交流活動
たんらんしんぶん

みなさまのご寄付のおかげで、たくさんの方に喜んでいただけて、ありがとうございました。

私たちは支えられています。豊中で活動できることを心から誇らしく思っています。ありがとうございました。

教育振興基金 (31件 5,909,620円)

教育振興基金では、子どもの教育や生涯学習に関する事業に、いただいた寄附金を活用しています。

平成 28 年度は、教職員の授業力向上や、児童生徒の学力向上に関わる取組みを充実させました。

とりわけ、教職員が先進地域での公開授業研究会へ参加し、新たな取組みを学ぶとともに、講師をお招きして継続的に指導助言を受けることで、指導力の向上が見られました。

また、小中学校での芸術家による講話や芸術鑑賞を通して、児童生徒の豊かな心の醸成や学校教育の指導方法の充実につなげることができました。

「人とつながり、未来を拓く力」を育むため、今後もいただいた寄附金を有効に活用してまいります。



地球温暖化防止基金 (3件 83,100円)

地球温暖化防止基金(チャレンジマイナス70基金)では、いただいた寄附金で温室効果ガス(CO2)排出量削減につなげる豊中市地球温暖化防止地域計画「チャレンジマイナス70プラン」を進めるために、市内の所定の店舗で使用できるエコポイントチケット(とよか)発行の原資として活用させていただきました。

今後も、地球温暖化防止の事業に活用させていただきます。

豊中市の温室効果ガス(CO2)削減目標
豊中市では、市内一人あたりの温室効果ガス(CO2)排出量を2050年度に1990年度比で、70%減らすことを目標としています。

スポーツ振興基金 (10件 257,790円)

平成 28 年度スポーツ振興基金にお寄せいただきました寄附金は、スポーツ関連のイベントの実施やスポーツ施設の整備に活用するため、積み立てさせていただきました。

寄附をいただいた方々から、「(野球・サッカー・ラグビーなど)高校スポーツ発祥の地として、未来の子どもたちのためにも、施設整備に役立ててほしい」等のお声をいただきました。

このような想いをかたちに変えられるよう、本基金にいただいた寄附金は、今後、スポーツ活動の裾野を広げるため、イベントの実施や施設の整備に活用させていただきます。

エコポイントチケット



をもらう方法(2017年度)

以下のような省エネにつながる指定の活動をした方に「とよか」をお渡しします



省エネ相談会



家電の省エネ診断



エネルギー「見える化」モニター

豊中市地球温暖化防止地域計画「チャレンジマイナス70プラン」を推進するための情報サイト
とよなかチャレンジ-70 <http://toyonaka5070.jp>



▲特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会

消防・救急救命基金 (5件 4,120,000円)

消防・救急救命基金は、消防・救急救命体制の充実強化を図る事業に活用するために設置したもので、基金の愛称を「“守る力” 救命力世界一基金」としています。

ご寄附いただきました皆様の、豊中市を応援して下さるお気持ちに対し、大変ありがたく感じています。

平成 28 年度は、消防車両の更新整備及び女性防火クラブの育成支援に活用させていただきました。

今後も、消防車両や資機材の整備及び火災予防、救急普及啓発等の事業に活用することにより、消防・救急救命体制の充実強化を図ります。



▲“守る力” 救命力世界一

豊中市まちづくり応援基金 (11件 10,275,000円)

豊中市まちづくり応援基金では、いただいた寄附金を豊中市のよりよいまちづくりのため、多方面に活用させていただいています。

平成 28 年度は、故・藤枝澯子さんからの寄附金で書籍を購入しました。この故・藤枝さんからの寄附金では、平成 24 年度から 5 年をかけて書籍を購入し、すべて「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ」に配架しています。

すてっぷの職員の方に伺ったところ、「予算内では購入することのできなかつた専門図書を購入することができ、施設利用者の方々からも大変好評です。」との声をいただきました。



▲すてっぷ内の配架図書

◆ 平成 29 年度の取り組み ～高校野球発祥の地をPR～

全国高等学校野球選手権大会（夏の全国高校野球大会）の前身である全国中等学校優勝野球大会が初めて開催されたのは、かつて豊中市玉井町にあった豊中グラウンドです。同大会が平成 30 年に第 100 回大会を迎えるのを機に、「高校野球発祥の地・豊中市」をさらに PR すべく、様々な取り組みを行っています。

【ふるさと納税返礼品に「高校野球発祥の地記念グッズ」を設定】



平成 29、30 年度の期間限定で、ふるさと納税の返礼品として「高校野球発祥の地記念グッズ」を設定しました。寄附金額に応じて、記念切手シートや記念ボールをお送りします。

【高校野球発祥の地記念公園の整備】



当時の豊中グラウンドに隣接する場所に建てられた「高校野球メモリアルパーク」を大幅に拡張し再整備を行い、「高校野球発祥の地記念公園」として生まれ変わりました。公園の東側のエリアには、全国高等学校野球選手権大会の歴代優勝校・準優勝校の校名を列記したウォールを設置しています。

【高校野球発祥の地・豊中市 応援団長】



高校野球大好き芸人でお馴染みのかみじょうたけしさんを「高校野球発祥の地・豊中市 応援団長」に任命しました。様々なイベントでPR活動をしてくださっています。

発行
平成 29 年（2017 年）10 月
豊中市役所 財務部財政課
TEL：06-6858-2799